新設学科

# 1年制 二級建築士専科

昼間

入学対象者
本校の専門課程を卒業し、二級建築士の受験資格を有する者
（その他の学校を卒業し受験資格を有する者）

**卒業後の仕事** ▶ 建築設計（住宅・店舗・インテリア・リフォーム）／建築施工管理／建築積算／ハウスメーカー／設備設計／構造設計／都市計画 など

**在学中の目標資格** ▶ 二級建築士

## 1年間の短期集中型カリキュラムで、二級建築士の現役ストレート合格を目指す。

- 学科のPoint 1 ベテラン講師による丁寧な授業
- 学科のPoint 2 専門の講師が科目別に学科指導
- 学科のPoint 3 模擬試験で細かく習熟度をチェック

実社会に出る前の１年間で、難関試験である二級建築士の「学科試験」と「設計製図試験」に挑戦し、ストレート合格※1を目指します。建築系大学よりも早く受験資格※2を取得できるため、在学中に合格することで就職後の大きな強みになります。二級建築士の合格はもちろん、上級の国家資格となる一級建築士のノウハウを身につけ、資格取得に向けて準備を整えます。

※1　ストレート合格とは、受験した年に学科試験と製図試験の両方に合格することを示します
※2　2・3年課程の場合

## 在学中に 二級建築士 合格 ※建築関連学科在学中

**建築学科 在学中**

藤田 大輝　2022年入学
千葉県立野田中央高等学校 出身

建築設計科 ≫
建築学科 進学 3年次編入

### 将来、キャリアの選択肢を広げるために二級建築士の資格取得を目指しました。

時間の余裕がある学生のうちに、二級建築士の資格を取得できるのがとても有意義だと思います。試験勉強は過去の問題を何度も繰り返したり、設計製図試験に向けて最善をつくしました。将来は構造設計の仕事に就き、構造設計一級建築士になりたいです。

※本校（建築設計科）卒業し二級建築士受験資格取得。学内進学し受験。

**建築設計科 在学中**

今野 祐斗　2024年入学
福島県立勿来工業高等学校 出身

### 卒業後は一級建築士を目指し、地元で活躍できる建築士になるために頑張ります。

幼いころから建設現場で働く大工さんの姿に憧れていました。二級建築士の資格を学生のうちに取得しようと、期間を決め集中して勉強しました。クラスの友人と教え合ったりし、良いプレッシャーがあって目標へのモチベーションを保つことができて良かったです。

※高校（建築科）卒業、二級建築士受験資格あり。在学中に受験。

## 学科の特徴

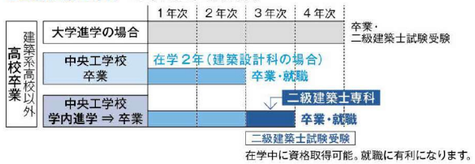
### 1 夢の実現へ ～挑戦と決意～

本校で在学中に学んだ知識を活かし、それを応用する一つの場が、国家試験である「建築士試験」です。将来、社会人として建築業界で活躍するためにも、二級建築士を取得して自身の知識・技術を発揮しましょう。

### 2 設計のプロを目指して ～建築士試験で未来を築く～

在学中に国家試験である二級建築士を受験することが可能です。在学中に二級建築士を取得することで、就職後の大きな強みになります。また、住宅建築をはじめとする木造建築では、二級建築士の知識が大切です。

●二級建築士専科への学内進学（再入学）




### 3 一級建築士試験の合格実績 ～合格へ導く確かな教育～

一級建築士試験において、中央工学校は専門学校の中で全国１位の合格実績を誇ります。2010年から2024年までの15年間で、専門学校として最多となる482名の合格者を輩出しました。確かな教育体制のもと、二級建築士資格取得後に一級建築士合格を目指す学生を力強くサポートしています。

（毎年10名以上が合格している学校が発表されており、2009年以前は専門学校の発表はありません。毎年12月下旬に発表される、国土交通省 住宅局建築指導課 公式資料より作成しています。）

### 前期 時間割例
（1時限：50分）※12:00～13:10は昼休み

| 曜日＼時限 | Ⅰ | Ⅱ | Ⅲ | Ⅳ | Ⅴ | Ⅵ | Ⅶ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 9:10 | ・・・・・・ | 12:00 | | 13:10 | ・・・・・・ | 16:00 |
| 月 | 建築計画Ⅰ | | | | 建築法規Ⅰ | | |
| 火 | 建築法規Ⅱ | | | | 建築構造Ⅰ | | |
| 水 | 建築構造Ⅱ | | | | 建築施工Ⅰ | | |
| 木 | 総合対策 | | | | 総合対策 | | |
| 金 | 建築施工Ⅱ | | | | 建築計画Ⅱ | | |

### 後期 時間割例
（1時限：50分）※12:00～13:10は昼休み

| 曜日＼時限 | Ⅰ | Ⅱ | Ⅲ | Ⅳ | Ⅴ | Ⅵ | Ⅶ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 9:10 | ・・・・・・ | 12:00 | | 13:10 | ・・・・・・ | 16:00 |
| 月 | 自宅学習 | | | | 自宅学習 | | |
| 火 | 建築研究 | | | | まちデザイン | | |
| 水 | キャリアデザイン | | | | 設計マネジメント | | |
| 木 | デジタルソリューション | | | | グラフィックデザイン | | |
| 金 | 自宅学習 | | | | 自宅学習 | | |

※時間割は年度により変更になる可能性があります。

使用予定ソフト ● Microsoft Office Online 他



## 学習の流れ

### 前期

**学科試験の対策**

確かな実績を持つ外部提携企業のテキストや模擬試験を活用し、より確実な合格を目指します。はじめての二級建築士への挑戦に向けて、安心して学習に取り組むことができます。

**設計製図試験の対策**

ベテラン講師が分析した多くの予想問題に取り組み、短期集中型カリキュラムにより、作図スピードの向上と応用力を養います。確実な合格に向けて万全のサポートをしていきます。

### 後期

**キャリア教育**

実務に直結する高度な知識と技術の習得を目指し、業界で即戦力として活躍できるキャリア形成を支援します。

- 建築研究
- まちデザイン
- キャリアデザイン
- 設計マネジメント
- デジタルソリューション
- グラフィックデザイン

### 〈年間スケジュール〉

3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月（秋休み） 11月 12月（冬休み） 1月 2月 3月（卒業式）

**二級建築士　学科試験 受験対策**
- 7月の学科試験に向けて4月から授業開始
- 3月から先行授業を実施（再入学のみ）

**学科試験**

**二級建築士 製図試験 受験対策**

**設計製図試験**

**キャリア教育**
- 建築研究（卒業課題）
- 建設DX（デジタル実務関連）
- 就職活動支援

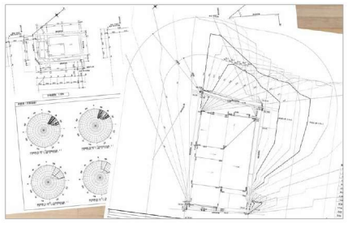
## 主な授業

### 建築研究／まちデザイン

卒業研究課題に取り組むことで、集大成として企画力の向上を目指します。また、地域に目を向けた広い視点を養い、「まちづくり」について深く学びます。

### デジタルソリューション／設計マネジメント

BIMを中心に、建設DXに関連するIoT技術について学びます。また、実務に直結する設計技術の習得を目指し、日影図の作成をはじめとした、即戦力となるスキルを養成します。



| 必修選択の別 | 教科区分 | 教科目 | |
|---|---|---|---|
| 必修科目 | 専門科目 | 建築計画Ⅰ | 33 |
| | | 建築計画Ⅱ | 33 |
| | | 建築法規Ⅰ | 33 |
| | | 建築法規Ⅱ | 33 |
| | | 建築構造Ⅰ | 33 |
| | | 建築構造Ⅱ | 33 |
| | | 建築施工Ⅰ | 33 |
| | | 建築施工Ⅱ | 33 |
| | | 総合対策Ⅰ | 33 |
| | | 総合対策Ⅱ | 33 |
| | | 設計製図 | 300 |
| | | 建築研究 | 30 |
| | | まちデザイン | 30 |
| | | キャリアデザイン | 30 |
| | | 設計マネジメント | 30 |
| | | デジタルソリューション | 30 |
| | | グラフィックデザイン | 30 |
| 選択科目 | 研修科目 | 国内建築研修 | 《36》 |
| | | 海外建築研修 | 《72》 |
| 週授業時数 | | 前期 | 60 |
| | | 後期 | 18 |
| 週数（年間31週） | | | 31 |
| 総授業時数 | | | 810 |

※《　》は任意選択
注）実施予定カリキュラム

### 二級建築士（国家試験）とは？

二級建築士は、建物の設計や工事監理を行うための国家資格で、安全で快適な建築環境を実現するために重要な資格です。建築法規や建築構造等の幅広い知識が求められ、合格するためには十分な学習が必要です。また、資格取得により多くの企業からの資格手当てが支給されており、収入面でのメリットも期待できます。

令和６年度　試験結果
（公財）建築技術教育普及センター
受験者数 21,512人　合格率 21.8%

### 対策講習会

建築関連学科（建築設計科、他）では建築系高校出身で二級建築士試験の受験資格を有する入学生を対象に、対策講習会を実施しています。この講習会は将来の二級建築士の取得を目指す学生をサポートし、合格をより確実なものとすることを目的としています。

### 継続支援制度でしっかりフォロー

**継続支援制度で確実に手に入れる**

初年度に二級建築士（学科試験）に合格できなかった場合、その後、合格するまでの連続した２年間は前期学費を免除します。または、週末に開講の二級建築士対策講座に無料（翌年のみ）で通学できます。長年の実施で培ったノウハウにより安心して学習できます。
（教材費や諸経費は別途必要。出席率等の条件あり。）